

## 「コトデン瓦町ビル利活用基本方針（案）」のパブリック・コメント実施結果

本市では、平成26年11月20日から12月2日までの期間、「コトデン瓦町ビル利活用基本方針（案）」についてのパブリック・コメントを実施しました。いただいた御意見の要旨及びそれに対する本市の考え方を以下のとおりまとめましたので、公表いたします。

1 意見総数 6件（5人）

2 いただいた御意見の要旨及びそれに対する本市の考え

※ 提出いただいた御意見は、趣旨を変えない範囲で、簡素化もしくは文言等の調整をしています。

※ 一人の御意見で複数項目ある場合は、項目ごとの回答としています。

番号	御意見（要旨）	市の考え方
1	<p>現在、社会福祉法人の在り方について検討される中で、社会福祉法人が制度以外の地域のニーズに対応した新たな公益活動を県社会福祉協議会を中心に模索している。</p> <p>こうした状況を踏まえて、県下、或いは高松市における社会福祉法人の新たな事業の拠点として活用できないだろうか。</p> <p>これについては香川県社会福祉協議会或いは社会福祉法人経営者協議会に打診する必要がある。</p>	<p>コトデン瓦町ビルの利活用に当たりましては、本市が借り受けを予定している8階フロアのスペースを最大限に有効活用し、より多くの皆様に利用していただけるよう、5つのゾーン構成の下、多岐にわたる分野の公共サービスの同時展開を図ることを想定しております。</p> <p>そのため、社会福祉法人の新たな事業の拠点（事務所設置）として専用のスペースを確保することは困難でございますが、福祉関係としては、健康長寿ゾーンに会議室やフィットネスルームを整備し、高齢者等の健康づくりに資する事業の展開を検討しているところでございます。</p>

		<p>この会議室等を使用しての具体的な事業内容につきましては、今後、策定を予定している利活用に係る基本計画や運営計画の中で具体化することになりますが、社会福祉法人等が主催する各種事業を実施する場合の貸出の可否等も含め、検討してまいりたいと存じます。</p>
2	<p>住民の健康づくりを目的にトレーニング機器、運動教室の場を整備して欲しい。</p> <p>例えば、筋肉トレーニング機器、ランニングマシン、各種運動系の教室、シャワールーム等。これらが手ごろな料金で利用できるようにして欲しい。</p> <p>糖尿病対策、健康増進、ランニングブーム、フラダンス教室、ヨガ教室、エアロビクス教室など運動系のニーズは高い。このことから開設後の住民の利用度は高いものと推測できる。</p>	<p>健康長寿ゾーンにつきましては、高齢者の健康づくりの拠点であるとともに、働き盛り世代など幅広い世代の健康づくりのきっかけづくりや学びの場となるよう、事業展開を図ることとしております。</p> <p>こうした観点から、本格的な筋力トレーニング機器やシャワールームの整備にまでは至りませんが、初心者でも利用でき、軽運動に適したルームランナーやエアロバイク、トレーニングマシン等につきましては、設置を検討してまいりたいと存じます。</p> <p>また、運動教室につきましては、高齢者向けの介護予防教室、糖尿病予防教室やメタボ脱出運動教室を実施するほか、運動不足の働き盛り世代を想定して、駅構内という地の利を活かし、夕方の電車の待ち時間に、気軽にできる運動やリラックスできる運動などを紹介する教室、ウォーキングやストレッチを始めるための講座の開催など、より多くの皆様に利用していただけるよう、事業内容に工夫を凝らしてまいりたいと存じます。</p>

3	<p>市民感覚への配慮が不足しています。</p> <p>もっと市民に合った利用をして、効果のある利用方法があるのではないのでしょうか。</p> <p>既存の施設と重複しないような新しい試みや発想が欲しい。もっと一工夫が欲しい。</p> <p>市民の意見を広く求めて欲しい。</p>	<p>今後、具体的な事業内容を検討する中で、ビルの立地を生かした事業展開を図るとともに、市民や利用者の皆様から御意見もいただきながら、市民サービスの更なる向上、中心市街地南部地域の活性化やにぎわいづくりに資する施設になるよう努めてまいりたいと存じます。</p>
4	<p>図書ゾーンについて、高松市図書館の分室として設置することを提案します。</p> <p>現在、高松市図書館は、中央館と4地域館（松島は再来年まで休館中）でサービスを行っていますが、どの館に行くにも遠くて利用しにくい人がいます。市内全域サービスとして月1回巡回している移動図書館車や各コミュニティセンター内の分室は、いつでも利用できなかったり、蔵書が不十分などの問題があります。</p> <p>車に乗れなくても電車やバスを利用できる人は大勢いますし、瓦町駅は交通の要所であり、そこに分室を設置することは、利便性があり利用が広がります。</p> <p>新聞報道によれば、蔵書は8,000冊程のことですが、利用したくなるような図書ゾーンにするためには、新鮮な蔵書構成になるよう増加図書も必要です。高松市図書館の分室として位置づけ、図書館サービスを充実していけばよいと思います。</p>	<p>コトデン瓦町ビルの近くには、中央図書館やこども未来館（仮称）内にも図書館の整備が予定されていることから、図書ゾーンには、ビジネス関連や各種の趣味に関するもの、また、高齢者の健康についての本などのほか、通勤、通学者及びコトデン瓦町ビル利用者のニーズを踏まえた資料を中心に整備してまいりたいと存じます。</p> <p>また、閲覧スペースを設け、電車の待ち時間等にも休憩場所として利用できるようにするなど、当該施設を気軽に利用してもらおうとともに、予約図書等の貸出・返却サービスをより充実させてまいりたいと存じます。</p>

5	<p>市民活動センター内の会議室がもう少しあった方が良いのではないかと。(現在、男女共同参画センター内の会議室を定期的に使用しているが、今後、瓦町ビルの会議室を使用したい。)</p> <p>また、会議室使用料はどうするのか。(男女共同参画センター内の会議室使用料と同額を望む。)</p>	<p>市民活動センターゾーンの会議室につきましては、市民活動のための情報の収集・発信、ボランティアの育成及び活動支援講座などの開催や、市民活動団体の発表の場、まちづくりに携わる市民の育成の場等として提供できるよう、利用ニーズも見極めながら、個数や広さ、共用会議室の利用などを含め、検討を進めることとしております。</p> <p>また、使用料につきましては、市内や他都市の同種施設の料金体系等も参考にしながら、今後、利活用に係る基本計画や運営計画を策定する中で、検討してまいりたいと存じます。</p>
6	<p>公共交通機関を利用した行動への変容を促すため、交通結節点において、より多くの市民が利用できる公共施設の整備を目指すのは不思議な考え方です。</p> <p>「高松市中心商店街は、訪れるだけで何らかの新しい発見や体験ができそうだと、市民に無条件に期待させることができないうままでいると、電車の乗降人員が増えず、ことでんグループの利益も増えないために、電車の地下鉄化または高架化や高速化や運転間隔の縮小等による利便性の向上は行われていません。</p> <p>そんな状況により、香川県の郊外へロードサイド型商業施設が相次いで出店して香川県民が自動車交通に依存せざるを得なくなりました。</p> <p>あべのハルカスのような特殊な駅ビルにはランドマークになり得る圧倒的な魅力がありますが、コトデン瓦町ビルのよ</p>	<p>コトデン瓦町ビルの利活用につきましては、行政サービス機能の充実とともに、中心市街地南部地域の活性化やにぎわいづくりに資する施設になるよう、検討を進めております。</p> <p>今後、利活用に係る基本計画や運営計画の策定に当たっては、コトデン瓦町ビルの魅力向上のみに留まらず、周辺の商店街等とも連携しながら、瓦町周辺を始め、中心市街地南部地域の魅力ある街づくりに資するよう、具体的な事業内容につきまして、検討を進めてまいりたいと存じます。</p>

うな平凡な駅ビルは単なる通過点にすぎません。

コトデン瓦町ビルの魅力を向上させようとするのではなく、瓦町周辺を魅力ある街にして瓦町駅の乗降人員数を増やすことに資金を投入すべきです。瓦町の乗降人員数が増えれば、コトデン瓦町ビルへ駅前型店舗が出店するようになります。